

## 財政運営WGの進捗状況について

### 1 協議事項

- (1) 県国保運営方針
- (2) 国保事業費納付金の算定ルール
- (3) 標準保険税率の算定ルール
- (4) 赤字解消対策（収納対策含む）
- (5) 県運営協議会の構成
- (6) 保険税水準の統一について
- (7) その他財政運営に関すること

### 2 構成団体

川越市、熊谷市、川口市、飯能市、本庄市、羽生市、鴻巣市、深谷市、越谷市、入間市、新座市、桶川市、毛呂山町、寄居町、白岡市、松伏町、さいたま市、埼玉県国民健康保険団体連合会、埼玉県

### 3 開催状況

第1回 平成30年5月28日（金）15：30～16：30

議題

- 1 財政運営ワーキンググループについて

第2回 平成30年8月30日（月）14：00～16：00

議題

- 1 国保制度改革後の財政関係等について
- 2 国保事業費納付金等算定ガイドラインの改正について
- 3 保険税水準の統一について
- 4 口座振替の推進について
- 5 その他

第3回 平成30年11月13日（火）14：00～16：30

議題

- 1 秋の試算について
- 2 保険税水準の統一について
  - (1) 保険税水準の統一、進め方等について
  - (2) 納付金算定における医療費水準の反映（ $\alpha$ の設定）について
  - (3) 賦課方式の統一化について
  - (4) 応能・応益割合について
- 3 その他

第4回 平成31年1月24日(木) 14:00~16:30

議題

- 1 本算定の結果について
- 2 保険税水準の統一について
  - (1) 賦課限度額について
  - (2) 納付金・標準保険税率算定における加算減算項目の取扱について
- 3 その他

#### 4 検討状況

別紙のとおり

#### 5 今後の開催予定

第5回(平成31年3月下旬予定)

## 財政運営ワーキング・グループにおける検討状況

## 1 国保事業費納付金・標準保険税率の算定ルール

項目	財政運営WGにおける方向性
被保険者一人当たり診療費の推計方法について	<p>&lt;変更前&gt; ○第2回WG 平成26-29年度の伸び率を活用した推計と平成28-30年度の伸び率を活用した推計とを比較し、保険給付費の総額を多く確保できる推計方法を採用する。</p> <p>↓</p> <p>&lt;変更後&gt; ○第3回WG 平成28-30年度の伸び率を活用した推計とする。</p>
被保険者数・世帯数の推計について	<p>被保険者数の推計については、国が基本とする前年度(平成29年度)からの単年度伸び率を使うことを原則とする。 また、団塊世代の年齢区分移行に伴う被保険者数の補正方法は、平成30年度被保険者数の補正方法と同様とすることを原則とする。</p>

## 2 保険税水準の統一について

項目	財政運営WGにおける方向性
基本的な考え方	国民健康保険の都道府県化という今般の制度改革の趣旨を鑑み、県内被保険者間の負担の公平化及び市町村の枠を越えて支え合う医療保険制度を構築していく観点から、保険税水準の県内統一を目指す。
保険税水準の統一の定義	県内どこに住んでいても、同じ所得・世帯構成なら同じ保険税となる。
保険税水準統一の進め方	段階的に統一を進める。 ①納付金ベースの保険税水準の統一 ②準統一の保険税水準(収納率格差以外の統一) ③保険税水準の統一
納付金算定における医療費水準の反映( $\alpha$ の設定)	徐々に $\alpha = 0$ に近づけていく。
賦課方式の統一化	2方式(所得割、均等割) 保険税水準の統一時期までに賦課方式を統一
応能・応益割合の統一化	現在のルールどおり 納付金の配分、所得・被保険者指数[t]及び市町村標準保険税率(賦課総額)の算定において $\beta$ を使用
賦課限度額について	第4回財政運営WGで意見交換。継続課題とする。
加算減算項目の取扱について	第4回財政運営WGで意見交換。継続課題とする。

## 3 その他

## 収納率向上対策

項目	財政運営WGにおける方向性
口座振替の推進について	口座振替の原則化の推進についての通知を県から発出する。(平成30年10月24日付国医第1763号「国民健康保険税の徴収方法における口座振替の推進について(依頼)」を発出済み。)